第６次長期総合計画の構成について

資料５

【序論】

本市の特性
- 人口特性：自然減による人口減少が顕著
- 地理的特性：市域が小さくかつ機能が集約したコンパクトシティ
- 産業特性：食に係る産業が強い

主な時代の潮流
- 人口減少・少子高齢化社会
- 地方創生の推進
- 情報化・デジタル化の進展
- 地球環境問題の深刻化
- 感染症による社会・経済への影響
- SDGs の取り組み推進

まちづくりの課題
- 人口減少・超高齢社会進展への対応
- 豊かさや幸せを実感できる地域社会の構築とまちの魅力度向上
- 地域の個性を活用した産業振興
- 新たな危機への対応

まちづくりの視点
- 持続可能なまちづくり
- シビックプライド醸成

まちづくりへの想い
（塩竈らしい 100 の暮らし）

〔想い〕

『楽しみながらこれからも塩竈で暮らしていきたい』

〔4 つのまちのイメージ〕
- 住んでいて心地良く、誇りを持てるまち
- 子どもが生き生きしているまち
- 地域特性を生かしたやりがいのあるまち
- 様々な人たちとつながり、賑わいのあるまち

まちづくりの手法
- 協働・共創のまちづくり
- 柔軟に対応できるまちづくり

【基本構想】令和４年度～令和 13 年度

まちづくりの基本理念
『今ある個性を大切にし、みんなでつなぎ合わせて、新しい魅力を作り上げていく、未来に続くまちづくり』

目指す都市像
海と社に育まれる
楽しい塩竈

将来人口
50,000 人
（令和 13 年末住基）

まちづくりの目標と方向性
～未来に続く 8つの塩竈物語～

- 分野１：子ども　子どもたちの笑い声があふれるまち
- 分野２：福祉　みんなが生き生きしているまち
- 分野３：生活　快適に住み続けられるまち
- 分野４：産業　活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち
- 分野５：交流　何度でも訪れたいまち
- 分野６：文化　日常に彩りがあるまち
- 分野７：協働　みんなが主役になれるまち
- 分野８：浦戸諸島　自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるま

【前期基本計画】令和４年度～令和８年度

＜しおがま未来創生プロジェクト（まち・ひと・しごと創生総合戦略）＞

- すみよさ実感プロジェクト
- よろこび実感プロジェクト
- やりがい実感プロジェクト
- にぎわい実感プロジェクト

＜前期基本計画施策体系＞

まちづくりの方向性	施策体系
第１章：子ども 健やかに育つ・育てる環境づくり	○「妊娠」から「子育て」までの切れ目ない支援体制の構築 ○未来を担う子どもを育むための学習環境の充実 ○地域全体で子育てや教育を支える体制の充実
第２章：福祉 健康で安心して暮らせる地域づくり	○みんなが生きがいを持ち安心して暮らせる支援体制の構築 ○健康増進と健康寿命の延伸による元気の創出 ○安心できる地域医療体制の充実
第３章：生活 安全で安心なコンパクトさを生かした住環境づくり	○災害に対するレジリエンス（しなやかさ強さ）を持ち、安全・安心に生活できる都市環境づくり ○コンパクトで生活サービスが充実した「住んでいたい・住んでみたい まち」の形成 ○豊かな自然環境と調和した環境にやさしい循環型社会の形成
第４章：産業 活力に満ちた産業づくり	○数多くの地域資源を生かした「みやぎの台所・しおがま」の創造 ○商工業者の持続的な経営安定や事業継承、新規創業への支援の充実による地域活力の向上 ○海とみなとを生かした活力づくりや新たな産業と若者も満足できる雇用の創出
第５章：交流 観光交流による賑わいづくり	○地域資源を最大限活用した観光メニューの創出 ○塩竈ブランドの確立とおもてなしの体制の充実・広域連携による交流人口の拡大
第６章：文化 生涯にわたって学びあえる風土づくり	○豊かな歴史やこれまで培ってきた文化を未来へつなぐ取組の充実 ○生活にうるおいを与える生涯学習・生涯スポーツの展開 ○芸術・文化・スポーツなど、各分野で活躍できる人材の育成
第７章：協働 様々な個性がつながり、役割を発揮できるまちづくり	○塩竈の魅力向上に向けた市民活動への支援体制の充実 ○大学や企業等との交流・連携・共創、多様化する社会への理解促進 ○効果的・効率的で透明性の高い行政経営
第８章：浦戸諸島 人々が住まい・集える持続可能な島づくり	○塩竈の魅力向上に向けた市民活動への支援体制の充実 ○大学や企業等との交流・連携・共創、多様化する社会への理解促進 ○効果的・効率的で透明性の高い行政経営

「塩竈らしい 100 の暮らし」からのまちのイメージ
- 住んでいて心地良く、誇りを持てるまち
- 子どもたちが生き生きしているまち
- 地域特性を生かしたやりがいのあるまち
- 様々な人たちとつながり、賑わいがあるまち

国の第２期総合戦略基本目標
1. 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする
2. 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる
3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる